

なくそういじめ 広めよう思いやり

STOP いじめ

いじめは決して許されません。

しかし、どの学校でも、どの子にも起こり得る問題です。また、誰もがいじめる側、いじめられる側になる可能性があります。学校・家庭・地域の大人が連携を図り、いじめを絶対に許さない姿勢を示し、四街道市の大切な子どもの笑顔を守るために、このリーフレットを作成しました。

いじめは絶対に許されないことをしっかりと教える。

いじめは人権の侵害であることを教え、命を大切にすることや、思いやりの心を育てる。

子どもの小さなサインに気づく。  
子どもの話にじっくり耳を傾ける。

家庭での  
いじめ根絶の  
取り組み

「ネット上のいじめ」から子どもたちを守るため、携帯電話等を利用するルールを作り、フィルタリングをかける。

学校や相談機関に相談する。

日頃から、大人同士（家庭と、地域と、学校と）の協力関係を築く。

## 「いじめ」とは・・・

児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

（いじめ防止対策推進法 第2条）

### 【いじめの例】

- 仲間はずれにする。                      ■ 無視する。（個人で、集団で）
- からかう、ひやかす。
- 叩く・殴る・蹴るなどの暴力をふるう。
- 陰口・悪口を言いふらす。              ■ 物を隠す、取り上げる。
- お金を強要する。                          ■ 使い走りをさせる・荷物を持たせる。
- 恥ずかしい思いをさせる・服を脱がせる。
- 嫌がることをする・万引きを強要する。
- いつも同じ役回り（鬼ごっこの鬼やゴミ捨ての当番など）を強要する。
- 電子メールやSNS等で他人を中傷する内容、個人情報、写真等を掲示する。



## 子どもの小さなサインをキャッチしましょう

いじめられている子は、家族に心配をかけたくない、いじめられていることを隠したい、といった思いから、自分から打ち明けられない場合があります。でも、何らかのサインを出していることが考えられます。



- 友だちと遊びに出なくなり、一人であることが多い。
- 学校や友だちの話をあまりしなくなる、またはしなくなる。
- 持ち物にいたずら書きの跡があったり、壊れていたりする。
- 衣服が不自然に汚れていたり、破れたりしている。
- 体のあちこちに傷やあざがある、またはそれを隠そうとする。
- 理由もなく家族やペットに当たり散らすなど、乱暴になる。
- 学習意欲がなくなり、成績が下がり始める。
- 朝になると、頭痛や腹痛などを訴え、登校を渋る。
- 遊びの中でいつも笑いものにされたり、からかわれたりする。
- 一人で下校することが多くなる。
- いろいろな理由をつけてお金を求めることが多くなる。
- 家庭からお金等貴重品がなくなることがある。
- 携帯電話が頻繁に鳴るが、出ようとしない。
- 携帯電話等の着信音におびえる、または始終操作をしている。
- 近所の人に、挨拶をしなくなったり、うつむいたりする様子が見られるようになる。
- 自分のお金で、たくさんのお菓子などをかうようになる。
- 何かにおびえるかのようにおどおどした様子が見られる。



お子さんの様子に変化はありませんか？

## いじめのサインに気づいたら・・・



○まずは、お子さんの話をじっくりと時間をかけて聴いてあげてください。

※いじめを受けた子どもの思いは・・・

- ・いじめた相手に対する怒りや恐怖、不安
- ・屈辱感や自己否定的な感情
- ・親に知られたくない、または申し訳ない などの複雑な感情

※聴くときのポイントは・・・

- ・「聞き出す」のではなく、苦しい感情に寄り添う気持ちで
- ・話しやすい時間や、場所を考えて
- ・大人の意見ははさまずに、最後まで
- ・客観的な事実だけでなく、その時の心理状態を想像しながら

○じっくり聴いたら、「絶対にあなたを守る」という気持ちを伝えてください。

○学校(担任、養護教諭など相談しやすい先生)に相談しましょう。

○その他の相談機関に相談することも有効です。

## 家庭で、心がけていただきたいこと



### ◇子どもと一緒に過ごす時間をつくる。

親と子どもの過ごす時間が少なくありませんか？  
食事を一緒に食べるなど、一緒に過ごす時間をつくり、会話をする機会をもつようにしてください。



### ◇子どもの様子にアンテナを高くする。

お子さんは、今どんなことに夢中になっていますか？  
どんな友だちと、どんな遊びをしていますか？  
学校での学習や生活の様子、放課後の過ごし方などとともに、お子さんの表情や言動、持ち物、交友関係などにもアンテナを高くしましょう。

### ◇何でも話せる家庭の雰囲気をつくる。

お子さんは、困ったことや悩みを家族に話していますか？  
「何でも聞いてくれる。」という雰囲気が、問題の早期発見・早期対応につながります。

### ◇家庭の中でたくさん認め、ほめることで、自信や自己肯定感をもたせる。

日頃から、お子さんを励まし、ほめていますか？  
子どもは、認められ、ほめられることで自信をつけ、困難に負けない強い心も育ちます。



### ◇大人同士の関係をつくる。

地域の大人同士のつながりはありますか？  
日頃から、学校行事やPTA行事、地域の行事に積極的に参加し、大人同士の協力関係をつくりましょう。多くの大人たちで、地域の子どもたちを守る環境をつくりましょう。





# 「ネット上のいじめ」について

## 「ネット上のいじめ」とは・・・

「ネット上のいじめ」とは、携帯電話やパソコンを通じて、SNSやインターネット上のサイトなどに、特定の子どもの悪口や誹謗・中傷を書き込んだり、悪いイメージを持たせるためになりすまして書き込んだりするなどの方法により、いじめを行うものです。

## 「ネット上のいじめ」を予防するために家庭でできる取り組み

携帯電話等の所持率の増加に伴い、様々なトラブルが発生しています。ネット上のいじめについて、お子さんと話し合ってみましょう。

- ・家庭での携帯電話等の利用に関するルールを作りましょう。
- ・フィルタリングの設定を行いましょう。

### （家庭でのルール例）

- ・携帯電話等を子どもに与えるのではなく、保護者の管理の下、貸しているという意識をもつ。
- ・子ども部屋で、独りきりで使わない。
- ・食事中など家族で過ごす時間、夜遅い時間には使用しない。
- ・他人を傷つけるような使い方をしない。
- ・ネット上のトラブルに巻き込まれた場合には家族に相談する。



## 「ネット上のいじめ」のデータの削除の仕方

ネット上のいじめを発見

書き込み内容の確認  
・サイトのアドレス記録  
・書き込み内容の保存（印刷）

サイトの管理者に削除依頼  
（削除されない場合）  
↓  
サイトのプロバイダに削除依頼  
（削除されない場合）  
↓  
警察や法務局に相談

削除されたことの確認

## 四街道市教育委員会が取り組む「命の教育」

四街道市教育委員会では、市内小・中学校全校において、「命の教育」の推進に取り組んでいます。

### 「命の教育」の推進 3つの柱

「思いやる心」の育成・・・人を大切にし、思いやる心を育てます。

「強い心」の育成・・・困難に負けず、課題を乗り越えていく強い心を育てます。

「自尊感情」の育成・・・自分を大切にする心、自己肯定感や自己有用感の醸成を図ります。



四街道市教育委員会

四街道市鹿渡2001-10（四街道市役所第二庁舎）

TEL 043-421-7869（指導課 教育サポート室）

フリーダイヤル0120-423-006（青少年育成センター）